

輸送とモビリティ

# Your changing landscape

IATF 16949 第6版について知っておくべき5つの事項

LRQA

データシート

# IATF 16949 第6版ルールを理解

認証および審査プロセスを規定する IATF 16949 第6版ルールは、2024年3月31日に発行されました。この新ルールは2025年1月1日に発効し、従来の第5版に取って代わります。新しいルールではいくつかの点で審査手順が見直されています。

2024年3月31日に発行された IATF 16949 第6版ルールでは、審査および認証プロセスに大幅な更新が導入されます。ここでは、5つの変更点とその影響について説明します。

# IATF 16949 第 6 版ルールについて 知っておくべき 5 つの事項

2025 年 1 月 1 日以降のすべての審査は、IATF 第 6 版ルールに準拠して行われることとなります。

この改訂は、IATF 16949:2016 そのものではなく、審査を実施するための手順とガイドラインに影響するため、移行審査は必要ありません。お客様は現行の審査スケジュールに従うこととなります。

拡張製造サイトの定義が更新されました。EMS 拠点は、メイン拠点から車で 10 マイル (16km) 以内、かつ 60 分以内の距離にならなければならなくなりました。

この基準を満たさない EMS は、製造サイトとして扱われ、stage1 からの認証が必要となります。

新しいルールでは、定期審査の訪問は 3 年間の審査サイクルのうち 2 回に制限されています。これまでの 6 ヶ月ごとや 9 ヶ月ごとの訪問間隔が認められなくなりました。

お客様は 12 ヶ月ごとの契約に切り替える必要があります。なお、2025 年 1 月 1 日時点で、定期審査の間隔が 6 ヶ月、9 ヶ月ごととして認証機関と契約している場合、次回の更新審査まで、6、9 ヶ月間隔の定期審査間隔は有効です。

審査期間には、不適合の検証、翻訳、重要な変更の調査などの活動のための追加時間が追加されるようになりました。

主要製造サイトの定期訪問には最低 1.5 日間が必要で、審査時間の少なくとも 30% (これまで審査時間の 1/3) は顧客の製造工程に充てられます。審査計画は審査の 90 日前に完了する必要があるため、お客様は 30 日前に情報を提供する必要があります。

重大な不適合 (NC) は、お客様が 15 日以内に是正処置を提出し、60 日以内にその実施を完了することが要求されます。重大ではない NC の提出期限は 60 日です。

リモート審査は、特定の条件下で、独立したリモートサイトに対してのみ許可されます。リモートワークの設定に関係なく、主要製造サイトでは引き続き現地審査が必須です。

 [詳細はこちら](#)

# LRQA の IATF 16949 サービス

[前へ](#)

[次へ](#)



LRQA は、IATF 16949 認証サービスの提供を認められた数少ない認証機関のひとつであり、SMMT と IATF 16949 認証サービスをグローバルに提供する協定を締結しています。



## 教育研修

IATF 16949 を初めて学ぶ方にも、現在の教育研修プログラムを発展させたいとお考えの方にも、LRQA の専門家チームが提供するさまざまな教育研修コースをご用意しています。



## ギャップ分析

LRQA の IATF 16949 ギャップ分析サービスでは、お客様の既存の QMS を最新の規格と照らし合わせて評価し、現在のマネジメントシステムの状態を報告するとともに、コンプライアンスを達成するための計画を策定します。



## 認証サービス

IATF 16949 は、自動車製品の設計・開発、生産、取り付け、サービスに適用されます。数少ない公認された認証機関として、LRQA は IATF 16949 サービスをグローバル規模で提供しています。



## 統合審査

ISO 9001、ISO 27001、ISO 450001 など、他のマネジメントシステムや規格を導入している組織は、単一審査によってコストを削減できるというメリットがあります。

[LRQA の IATF 16949 ソリューションの詳細はこちら →](#)

# Your changing landscape

## LRQA について：

LRQA は、アセスメント、アドバイザリー、検査、サイバーセキュリティサービスにおける数十年にわたる比類のない専門知識を結集し、データ主導の洞察に裏打ちされた、世界有数のアシュアランスパートナーです。

160 カ国以上で事業を展開し、5,000 人以上のスタッフを擁する LRQA では、コンプライアンス、サプライチェーン、サイバーセキュリティ、ESG の定評ある専門家が、世界各地のほぼすべての業種にわたる、60,000 社を超えるお客様のリスクの予測、軽減、管理を支援しています。

## お問い合わせ

詳細については、<https://www.lrqa.com/ja-jp/> をご覧ください。



### LRQA リミテッド

〒 220-6010  
横浜市西区みなとみらい 2-3-1  
クイーンズタワー A10 階

